

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

日本のお手玉の会の活動を P R

イオンモール新居浜店のイベントで



イオンモール新居浜店周年祭の「市民活動 P R イベント」が、平成 29 年 7 月 15 日(土)、16 日(日)の両日、同店 2 階のイオンホールで開催されました。

このイベントに、日本のお手玉の会は、新居浜市と西条市の国体推進室、石鎚みすゞコスモス、えんとつ山倶楽部、住友化学社友会など 11 団体とともに参加しました。日本のお手玉の会は、お手玉遊びの歴史や効用、テレビ局や新聞社が紹介した事例などを、パネルや現物を展示して、P R しました。(写真左上と右)

最近、お手玉が、認知症予防、脳の活性化、健康寿命を延ばす効果が高いことで注目されているため、たくさんの質問をいただきました。それにお答えしながら「脳の活性化、に効果的な「お手玉遊び」や「お手玉体操」を体験していただきました。みなさん、笑顔で取り组まれました。



松山市から来られた保育園

の園長さんは、「園でお手玉を採用したかったのですが、その方法がわかりませんでした。日本のお手玉の会の存在を知ることができて、とてもうれしいです。これから、ご指導をお願いします」と、いって、名刺交換をしました。



両手 2 個ゆりができて喜ぶ母と子

感動的な出会いがありました。1 日目の午前中、小学 4 年生の男の子とお母さんが訪ねてきました。お手玉を教えようとしても、恥ずかしがり、母親の後ろに隠れて、鈴木祐大会員のお手本の仕草を見ていました。その子は、午後にもやってきて、お手玉を 1 個手に取り、右手から左手に渡し始めました。失敗しながらも、しばらく一所懸命に続けました。ようやく、スムーズに渡せるようになりました。すると、ぎこちないながらも、両手 2 個ゆりができたのです。そのとき、男の子とお母さんは、一緒になって喜び合いました。(写真：店内で指導する鈴木さん左中(中央)と、ブースで指導する石川さん左下)

4 年生の男の子であれば、両手 2 個ゆりは、さほどむずかしいことではありません。しかし、その子には、大きな達成感だったのです。ご褒美に、お手玉を 2 個プレゼントしました。ニコニコしながら帰りました。翌日も、その親子が訪ねてきました。男の子は、石川夢子会員に、「家でも練習したよ。上手になったよ。面白くなったよ」と、笑顔で練習の成果を披露しました。上手に両手 2 個ゆりができました。そばにいたお母さんは、深々と頭を下げておられました。(日本のお手玉の会の参加者：本部・武田信之、新居浜高専奇術部支部・石川夢子、鈴木祐大)